

ポート拡張ユニット3 取扱説明書



安心してお使いいただくために

お買い求めいただいた製品（本製品）のご使用前に、必ず取扱説明書（本書）およびパソコン本体に付属の各種説明書をお読みください。

本書には、ご使用の際の重要な情報や、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項が示されています。

本書は、必要なときにすぐに参照できるように、お手元に置いて使用してください。お子様がお使いになるときは、保護者のかたが本書およびパソコン本体に付属の各種説明書の中身をお読みになり、正しい使いかたを指導してください。

本書では、本製品を安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています。

表示の説明

表示	表示の意味
 危険	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（* 1）を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと”を示します。
 警告	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（* 1）を負うことが想定されること”を示します。
 注意	“取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷（* 2）を負うことが想定されるか、または物的損害（* 3）の発生が想定されること”を示します。

* 1：重傷とは失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

* 2：軽傷とは、治療に入院・長期の通院を要さない、けが、やけど（高温・低温）、感電などをさします。

* 3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

免責事項について

- 地震、雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社はいっさい責任を負いません。
 - 本製品の使用または使用不能から生じた損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求などについて、当社はいっさい責任を負いません。
 - 本製品に付属の説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社はいっさい責任を負いません。
 - 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社はいっさい責任を負いません。
 - 本製品に接続されたパソコンや外部記憶装置などに記録された内容は故障や障害の原因にかかわらず保証いたしかねます。
-
- 本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
 - 本製品の保証条件は、付属している当社所定の保証書の規定を参照してください。

もくじ

安心してお使いいただくために.....	1
もくじ.....	3
はじめに.....	4
1 付属品の確認.....	6
2 各部の名前.....	7
① 前面図.....	7
② 背面図.....	8
3 パソコンとの接続と分離.....	10
① 電源コードとACアダプターを接続する.....	11
② パソコン本体との接続.....	14
③ パソコン本体との分離.....	16
4 LANへ接続する.....	18
5 USB対応機器を接続する.....	19
6 オーディオ機能を使う.....	20
① オーディオ出力端子を使う.....	21
② マイク入力端子を使う.....	22
7 Q&A集.....	23
8 製品仕様.....	30
9 技術基準適合について.....	31

はじめに

このたびはポート拡張ユニット3をお買い求めいただき、ありがとうございます。
本製品と対応モデルのパソコンを接続すると、パソコン本体の機能を拡張することができます。

本書は本製品の取り扱い方法および注意事項について説明しています。お読みになったあとも、いつでも取り出せる場所に保管しておいてください。

本製品の対応モデルなど最新の情報は、東芝PC周辺機器情報サイト
(<http://www3.toshiba.co.jp/pc/peripheral/top.htm>) で確認してください。

本書は、次の決まりに従って書かれています。

記号の意味

	データの消失や、故障、性能低下を起こさないために守ってほしい内容、仕様や機能に関して知っておいてほしい内容を示します。
	知っていると便利な内容を示します。
	このマニュアルやほかのマニュアルへの参照先を示します。 このマニュアルへの参照の場合 … 「 」 ほかのマニュアルへの参照の場合 … 『 』

用語について

本書では、次のように定義します。

Windows 特に説明がない場合は、Windows 10、Windows 10 Pro、Windows 8.1、Windows 8.1 Pro、またはWindows 7 Professionalを示します。

システム 特に説明がない場合は、使用しているオペレーティングシステム (OS) を示します。

アプリケーションまたはアプリケーションソフト
アプリケーションソフトウェアを示します。

記載について

- 本書に記載している画面やイラストは一部省略したり、実際の表示とは異なる場合があります。
- 本書では、パソコン本体の操作手順はWindows 10 Proの場合を例に説明しています。
- 本書では、パソコン本体のコントロールパネルの操作方法について表示方法を「カテゴリ」に設定していることを前提に説明しています。画面右上の[表示方法]が「大きいアイコン」または「小さいアイコン」になっている場合は、「カテゴリ」に切り替えてから操作説明を確認してください。
- 本書は、語尾をのばすカタカナ語の表記において、語尾に長音（ー）を適用しています。画面の表示と異なる場合がありますが、読み替えて使用してください。

Trademarks

- Microsoft、WindowsおよびWindowsロゴは、マイクロソフト企業グループの商標です。
その他記載されている会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。
- Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。

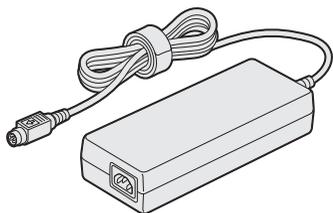
本書に掲載の商品およびサービスの名称は、それぞれ各社が商標または登録商標として使用している場合があります。

1 付属品の確認

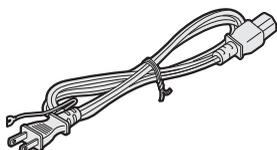
箱を開けたら、本体と次の付属品がそろっているか確認してください。
万が一、不足しているものがあつたり、破損しているものがあつたりしたときには、東芝PCあんしんサポートに連絡してください。

- ポート拡張ユニット3本体 … 1個

- ACアダプター …………… 1個

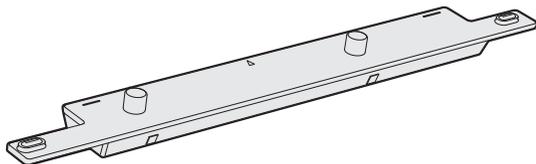


- 電源コード …………… 1本



(アース線付き)

- バランスブロック …………… 1個

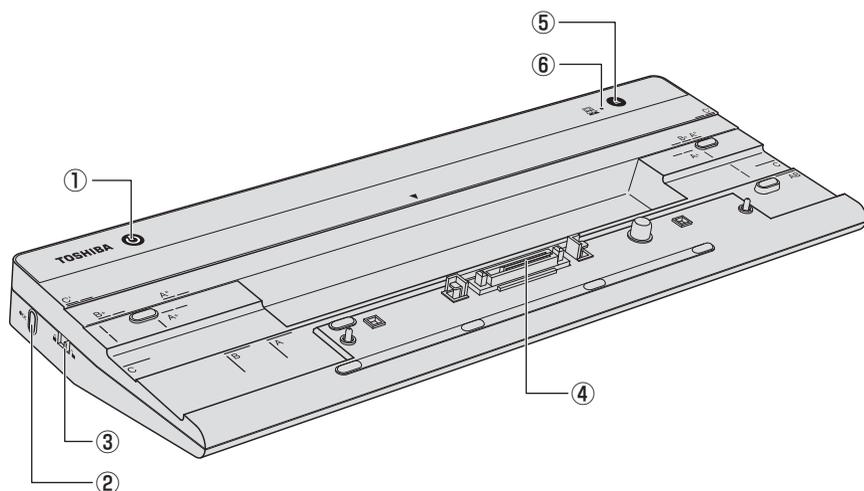


- 取扱説明書（本書）…………… 1冊

- 東芝保証書 …………… 1部

2 各部の名前

1 前面図



① 電源スイッチ

② 盗難防止セキュリティロック・スロット

盗難を抑止するためのセキュリティケーブルを接続できます。

セキュリティケーブルは、本製品に対応しているものを使用してください。

詳しくは、販売店などに確認してください。

本製品のセキュリティロック・スロットは、ポート拡張ユニット3に対してのみ機能します。

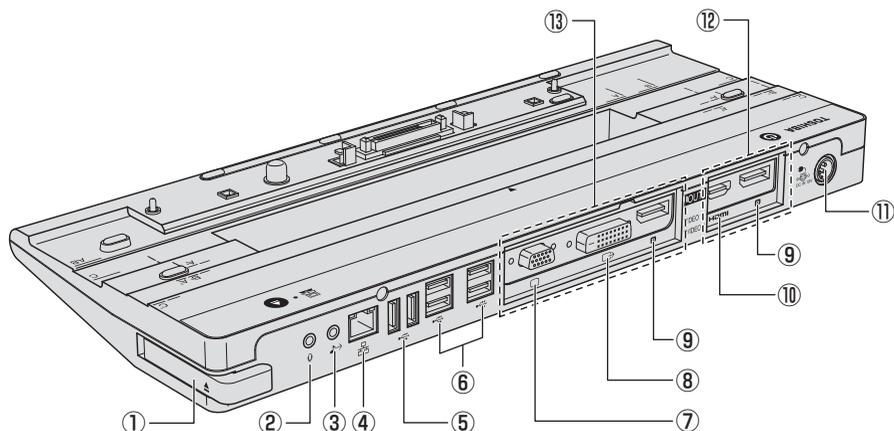
③ 盗難防止ポート拡張ユニットロックスイッチ

④ ドッキングコネクタ

⑤ イジェクトスイッチ

⑥ ドッキングLED

2 背面図



- ① **イジェクトレバー**
 ② **マイク入力端子**
 マイクを接続します。
- ③ **オーディオ出力端子**
 ヘッドホンやスピーカーなどを接続します。
- ④ **LAN コネクタ**
 LAN ケーブルを使用して、通信回線に接続します。
- ⑤ **USB 2.0 コネクタ**
 USB 対応機器を接続します。
 USB2.0 規格に対応しています。
 コネクタ内部は黒色です。
- ⑥ **USB 3.0 コネクタ**
 USB 対応機器を接続します。
 USB3.0 規格に対応しています。
 コネクタ内部は青色です。
- ⑦ **アナログRGB コネクタ**
 外部ディスプレイと接続して、パソコンの映像を外部ディスプレイに表示します。
- ⑧ **デジタルRGB コネクタ (→P.9)**
 DVI-D 準拠の外部ディスプレイと接続して、パソコンの映像を外部ディスプレイに表示します。
- ⑨ **ディスプレイポート**
 ディスプレイポートケーブルを接続して、ディスプレイポート入力対応機器 (外部ディスプレイなど) にパソコンの映像を表示します。
- ⑩ **HDMI HDMI 出力端子**
 HDMI ケーブルを接続して、HDMI 入力対応機器 (テレビ、プロジェクターなど) にパソコンの映像を表示します。
- ⑪ **電源コネクタ**
 DC IN 19V
- ⑫ **VIDEO1 (→P.9)**
- ⑬ **VIDEO2 (→P.9)**

お願い デジタルRGBコネクタの使用にあたって

- デジタルRGBコネクタに他社製デジタルRGBディスプレイを外部ディスプレイとして接続した場合、正常に表示できない場合があります。

VIDEO1 と VIDEO2 について

VIDEO1 として2つのコネクタが用意されていますが、同時に2つのコネクタを使用することはできません。

VIDEO2 として3つのコネクタが用意されていますが、同時に3つまたは2つのコネクタを使用することはできません。

VIDEO1 のコネクタ1つとVIDEO2 のコネクタ1つは、同時に使用することができます。

3 パソコンとの接続と分離

パソコン本体とポート拡張ユニット3の接続方法と、電源コードとACアダプターを接続して電源を入れる方法について説明します。初めてポート拡張ユニット3を使用する場合は、次の手順で行ってください。

お願い 接続／分離する前に

- ポート拡張ユニット3は電源を入れたままパソコン本体と接続／分離ができます。ただし、ポート拡張ユニット3を接続／分離する場合は、起動中のアプリケーションを終了させてください。
- パソコンにポート拡張ユニット3を接続した状態では、パソコン本体の電源コネクタ、LANコネクタ、RGBコネクタ、HDMI出力端子、ディスプレイポート、マイク入力端子／ヘッドホン出力端子を使用しないでください。
パソコン本体のコネクタとポート拡張ユニット3のコネクタを同時に使用した場合、パソコン本体およびポート拡張ユニット3の故障、またはデータを消失するおそれがあります。
* パソコン本体に搭載されているコネクタの種類は、モデルによって異なります。
- パソコンとポート拡張ユニット3を接続するときは、パソコンのコネクタからケーブル類をすべて取りはずしてください。パソコンにケーブル類を取り付けたまま、パソコンとポート拡張ユニット3を接続すると、コネクタ部分に無理な力が加わり、破損するおそれがあります。
- パソコン本体を起動してからWindowsが完全に起動するまでの間（ロゴ画面が表示されている間）、BIOSセットアップ起動時、休止状態への移行時と復帰時に接続／分離を行わないでください。パソコン本体が正常に動作しない場合があります。
- ポート拡張ユニット3を使用するときは、必ずポート拡張ユニット3にACアダプターを接続してください。
- ACアダプターを接続せずに使用した場合、ポート拡張ユニット3の動作停止、またはデータを消失するおそれがあります。

1 電源コードとACアダプターを接続する

電源コードとACアダプターの接続は、次の手順のとおりに行います。
取りはずすときは、逆の順で行います。

警告

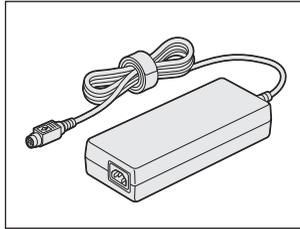
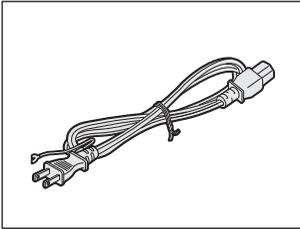
- ACアダプターは本製品に付属のものを使用する
本製品付属以外のACアダプターを使用すると電圧や(+)(-)の極性が異なっていることがあるため、火災・破裂・発熱のおそれがあります。
- ポート拡張ユニット3にACアダプターを接続する場合、本書に記載してある順番を守って接続する
順番を守らないと、ACアダプターのプラグが帯電し、感電またはけがをする場合があります。
また、ACアダプターのプラグをポート拡張ユニット3の電源コネクタ以外の金属部分に触れないようにしてください。

注意

- 電源コードは、付属の2ピン電源プラグ付きコードを必ず使用する
付属のコード以外を使用すると火災・感電の原因となります。
- 電源コードのアース線は必ずコンセントのアース端子に接続する
感電のおそれがあります。
- 付属の電源コードは、本製品付属のACアダプター以外には使用しない
付属の電源コードは、本製品付属のACアダプター専用です。

お願い 電源コード、ACアダプターの取り扱いについて

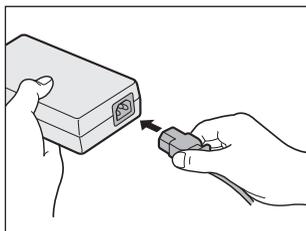
- 電源コードやケーブルは束ねずに、ほどいた状態で使用してください。ご使用時は、あらかじめパソコン本体に付属の『安心してお使いいただくために』に記載されている記述をよく読み、必ず指示を守ってください。
- 電源コードやACアダプターを持ち運ぶときには、次の図のように正しくケーブルを束ねてください。



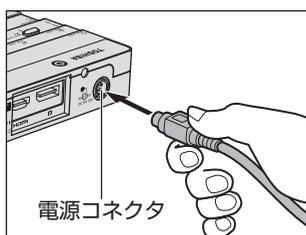
電源コード、ACアダプターは、購入された本製品のモデルにより異なります。

- 電源コードの電源プラグをコンセントに差し込むのは、最後に行ってください。
- アース線の接続→電源プラグのコンセントへの差し込み、の順に行ってください。取りはずす場合は、取り付けと逆の順番（プラグ→アース線）で行ってください。アース線は、万が一漏電した場合の感電を防止します。安全のために必ず接続してください。

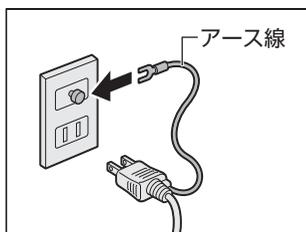
1 電源コードをACアダプターに接続する



2 ACアダプターのプラグをポート拡張ユニット3の電源コネクタに差し込む



3 電源コードのアース線をアース端子に接続する

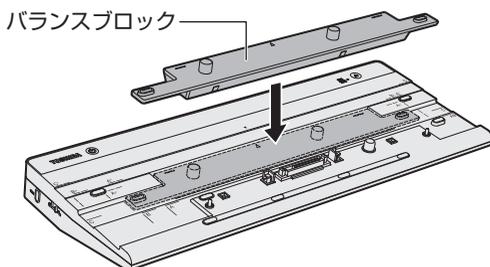


4 電源コードの電源プラグをコンセントに差し込む

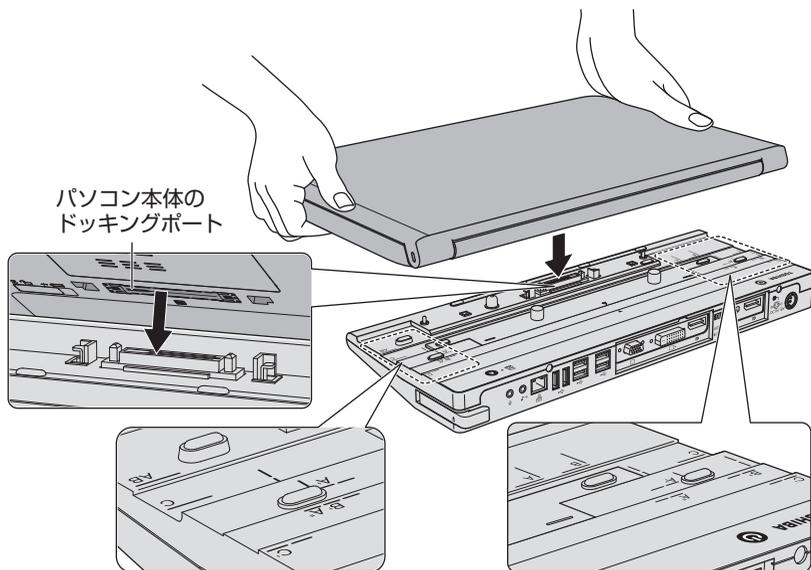
2 パソコン本体との接続

パソコンとポート拡張ユニット3は、次の手順に従って接続してください。

- 1 バランスブロックを、図のように向きを合わせてポート拡張ユニット3へセットする



- 2 パソコン本体のACアダプター、周辺機器、ケーブル類を取りはずす
ACアダプター、周辺機器、ケーブル類を取りはずすときは、『パソコン本体に付属の説明書』、『周辺機器に付属の説明書』を確認してください。
- 3 パソコン本体のディスプレイを閉じる
- 4 パソコン本体の左角および右角をポート拡張ユニット3のガイドラインに合わせてゆっくり矢印の方向に押し込む



ご購入のモデルによって、パソコン本体の左角および右角をガイドラインの A、A⁺、A⁺、B、B⁺、C、C⁺ のいずれかに合わせてください。

A/A⁺/A⁺ : 13.3型ディスプレイを搭載しているモデル*¹

B/B⁺ : 14.0型ディスプレイを搭載しているモデル*¹

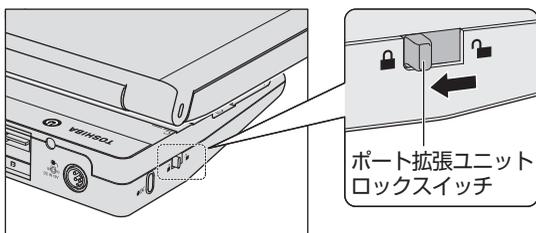
C/C⁺ : 15.6型ディスプレイを搭載しているモデル*¹

* 1 対応モデルなど最新の情報は、東芝PC周辺機器情報サイト
(<http://www3.toshiba.co.jp/pc/peripheral/top.htm>) で確認してください。

※ バランスブロックは、設置時の安定性を向上させるためのものです。
モデルによっては、セット不要な場合があります。

電源コードとACアダプターを接続したポート拡張ユニット3に、パソコン本体を接続すると、パソコン本体のDC IN/Battery LEDまたはDC IN LEDが点灯します。

5 ポート拡張ユニットロックスイッチをロック（）側にスライドさせる



6 ポート拡張ユニット3のコネクタに周辺機器、ケーブル類を接続する

7 パソコン本体またはポート拡張ユニット3の電源スイッチを押す パソコン本体が起動し、ポート拡張ユニット3に電源が供給されます。

お願い

- パソコン本体を接続したまま、ポート拡張ユニット3の移動をしないでください。
破損や故障のおそれがあります。

3 パソコン本体との分離

パソコン本体をポート拡張ユニット3から取りはずすときには、使用しているアプリケーションなどのプログラムをすべて終了させてください。

お願い 分離する前に

- 必要なデータは必ず保存してください。保存されていないデータは消失する可能性があります。
- 起動中のアプリケーションは終了してください。
- ドッキングLED が点灯中は、ポート拡張ユニット3を取りはずさないでください。

1 データを保存し、アプリケーションを終了させる

手順1のあとに次のいずれかの操作を行うことで、ポート拡張ユニット3を取りはずし可能な状態にすることもできます。

● 通知領域からポート拡張ユニット3の使用を停止する

- ① パソコン本体の画面に表示されている通知領域の [ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す] アイコン ( または ) をクリックする

* 通知領域にアイコンが表示されていない場合は、  をクリックしてください。

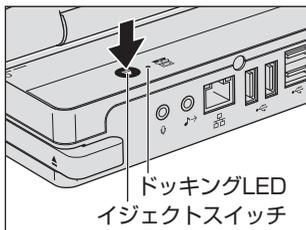
- ② 表示されたメニューから [ドッキングステーションの取り出し] または [Docking Stationの取り出し] をクリックする

● パソコン本体の電源を切る

2 パソコン本体のディスプレイを閉じる

3 ポート拡張ユニットロックスイッチを切り替えて () 解除する

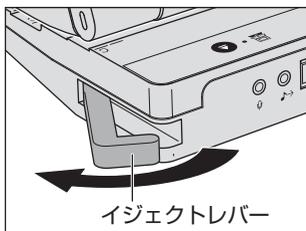
4 イジェクトスイッチを押す



ドッキングLEDが消灯したことを確認してください。
ドッキングLEDが点灯している間は、次の手順を行わないでください。

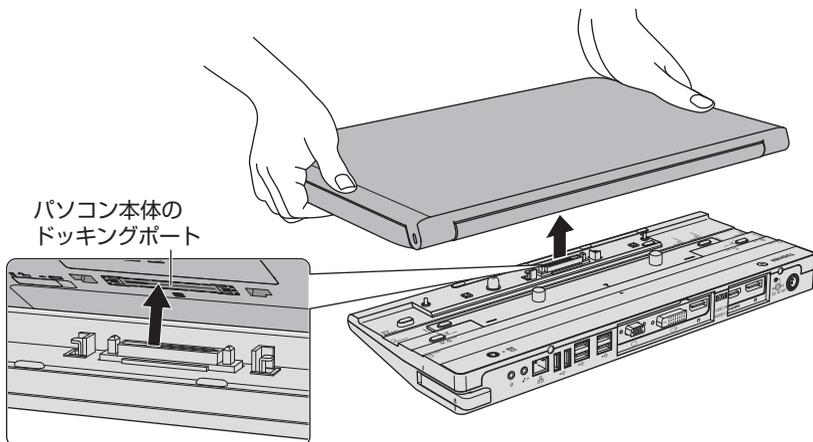
5 ポート拡張ユニットロックスイッチが解除 () になっていることを確認し、イジェクトレバーを矢印方向にスライドする

パソコン本体が、ポート拡張ユニット3から少し浮き上がります。



6 パソコン本体をポート拡張ユニット3から取りはずす

パソコンをゆっくりと持ち上げてください。



4 LANへ接続する

本製品のLANコネクタは、パソコン本体がGigabit Ethernet（1000BASE-T）／Fast Ethernet（100BASE-TX）、Ethernet（10BASE-T）に対応している場合、使用できます。LANコネクタにLANケーブルを接続し、ネットワークに接続することができます。LANコネクタにLANケーブルを接続すると、Gigabit Ethernet／Fast Ethernet／Ethernetを自動的に検出して切り替えます。

1 LANケーブルの接続

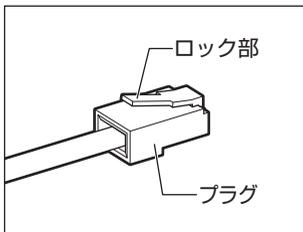
お願い LANケーブルの使用にあたって

- LANケーブルをポート拡張ユニット3のLANコネクタに接続した状態で、LANケーブルを引っ張ったり、ポート拡張ユニット3の移動をしないでください。LANコネクタが破損するおそれがあります。

LANインターフェースを使用するとき、Gigabit Ethernet（1000BASE-T）は、エンハンスドカテゴリ5（CAT5e）以上のケーブルを使用してください。

Fast Ethernet（100BASE-TX）は、カテゴリ5（CAT5）以上のケーブルを使用してください。

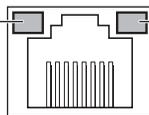
Ethernet（10BASE-T）は、カテゴリ3（CAT3）以上のケーブルが使用できます。



LANケーブルをはずしたり差し込むときは、プラグの部分を持って行ってください。また、はずすときは、プラグのロック部を押しながらずしてください。ケーブルを引っ張らないでください。

LANコネクタの両脇には、LANインターフェースの動作状態を示す2つのLEDがあります。

LANアクティブLED（オレンジ色）*
データを送受信しているときに点灯します。



リンクLED（緑色）*
ネットワークに正常に接続され、使用可能なときに点灯します。

- * 本LEDは、データ通信可能な状態のときに有効です。その他の状態（OSの起動時など）では、正しく表示されない場合があります。

ネットワーク機器の接続先やネットワークの設定は、『接続する機器などに付属の説明書』を確認してください。また、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

5 USB対応機器を接続する

ユーエスピー

USB 対応機器は、電源を入れたままの取り付け／取りはずしができ、プラグアンドプレイに対応しています。

USB 対応機器には次のようなものがあります。

- USB 対応マウス
- USB 対応プリンター
- USB 対応スキャナ
- USB 対応ターミナルアダプター など

お願い 操作にあたって

- 電源供給を必要とする USB 対応機器を接続する場合は、USB 対応機器の電源を入れてからポート拡張ユニット3に接続してください。
- USB 対応機器を使用するには、システム (OS)、および機器用ドライバーの対応が必要です。
- すべての USB 対応機器の動作確認は行っていません。したがってすべての USB 対応機器の動作は保証できません。
- USB 対応機器を接続したままスリープまたは休止状態にすると、復帰後 USB 対応機器が使用できない場合があります。その場合は、USB 対応機器を接続し直するか、パソコンを再起動してください。

本製品の USB コネクタは USB 3.0 対応のものと USB 2.0 対応のものがあります。

参照 → 「2-② 背面図」

USB 3.0 規格は USB 2.0 規格の上位互換になります。

USB 3.0 コネクタに機器を接続する場合は、市販の USB 3.0 対応ケーブルを使用してください。

6 オーディオ機能を使う

本製品のオーディオ関連機能について説明します。

ポート拡張ユニット3には、オーディオ出力端子とマイク入力端子が用意されています。

ポート拡張ユニット3のオーディオ出力端子／マイク入力端子と、パソコン本体のヘッドホン出力端子／マイク入力端子を同時に使用することはできません。

ポート拡張ユニット3にパソコンを接続すると、自動的にパソコン本体側のヘッドホン出力端子／マイク入力端子は使用できなくなり、ポート拡張ユニット3側のオーディオ出力端子／マイク入力端子のみ使用できるようになります。

ポート拡張ユニット3からパソコン本体を取りはずすと、パソコン本体のヘッドホン出力端子／マイク入力端子は使用できるようになります。

購入時の状態では自動的にポート拡張ユニット3側の端子が有効になるように設定されていますが、この設定の変更方法を以降で説明します。

お願い 操作にあたって

- オーディオ関係のアプリケーションを起動している状態でポート拡張ユニット3とパソコン本体を接続／分離した場合は、いったんアプリケーションを終了し、15秒程度待ってからアプリケーションを再起動してください。
- 直径3.5mm3極ミニジャックタイプのプラグでポート拡張ユニット3に接続したオーディオ機器は、パソコン本体のWindows上ではUSB対応機器として表示されます。実際にUSBコネクタに接続されているわけではなく、他のUSB対応機器の操作にも影響はありません。
- ポート拡張ユニット3にパソコンを接続しているとき、オーディオ機器のプロパティ画面に「SPDIFインターフェイス」と「ライン」が表示される場合があります。実際には、SPDIFインターフェイス（光デジタルオーディオ出力端子）やライン（オーディオ入力端子）の機能はサポートしていません。

1 オーディオ出力端子を使う

- 1 パソコン本体の画面に表示されている通知領域の [スピーカー] アイコンを右クリックし、表示されたメニューから [再生デバイス] をクリックする

通知領域に [スピーカー] アイコンが表示されていない場合は、[スタート] ボタン () → [すべてのアプリ] → [Windows システムツール] → [コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] → [サウンド] をクリックしてください。

- 2 表示された画面の [再生] タブで、外部接続の再生デバイスを選択する
- 3 [既定値に設定] ボタンをクリックする
- 4 [OK] ボタンをクリックする
- 5 ポート拡張ユニット3のオーディオ出力端子に、オーディオ機器を接続する

2) マイク入力端子を使う

- 1 パソコン本体の画面に表示されている通知領域の [スピーカー] アイコンを右クリックし、表示されたメニューから [録音デバイス] をクリックする

通知領域に [スピーカー] アイコンが表示されていない場合は、[スタート] ボタン () → [すべてのアプリ] → [Windows システムツール] → [コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] → [サウンド] をクリックしてください。

- 2 表示された画面の [録音] タブで、外部接続の録音デバイスを選択する
- 3 [既定値に設定] ボタンをクリックする
- 4 [OK] ボタンをクリックする
- 5 ポート拡張ユニット3のマイク入力端子に、録音機器を接続する

7 Q&A集

よくある質問と解決方法を示します。パソコン本体の動作については『パソコン本体に付属の説明書』もあわせてお読みください。

下記の対処を行っても問題が解決しない場合は、東芝PCあんしんサポートに連絡してください。

【電源】

Q ポート拡張ユニット3の電源スイッチを押しても反応しない

- A** ACアダプターを接続し直し、もう一度電源を入れてください。それでも電源が入らない場合は、下記の「Q パソコン本体に電源が供給されない」「Q パソコン本体が熱くなり、電源が切れる」を参照してください。

Q パソコン本体に電源が供給されない

(パソコン本体のDC IN/Battery LEDまたはDC IN LEDが点灯しない場合)

- A** 接続を確認し、ACアダプターを接続し直してください。

- A** コードまたはコネクタを確認してください。コードがほつれているか破損している場合は交換してください。コネクタが汚れている場合は、清潔な布でふきとってください。それでも電源が供給されない場合は、東芝PCあんしんサポートに連絡してください。

Q パソコン本体が熱くなり、電源が切れる

- A** パソコン本体内部の温度が一定以上に達すると保護機能が働き、システムが自動的に停止します。

パソコン本体がスリープになる、または電源が切れるときには、涼しい場所に移動するなどして、パソコン本体の内部温度が下がるのを待ってください。

また、通風孔をふさぐと、パソコンの温度は非常に上昇しやすくなります。通風孔の周りには物を置かないでください。

A ポート拡張ユニット3からいったん、電源コードとACアダプター、パソコン本体からバッテリーパック*¹をすべて取りはずしてください。

次の手順で操作してください。

① 電源コードとACアダプターを取りはずす

パソコンに接続している周辺機器も取りはずしてください。

② バッテリーパックを取りはずす*¹

電源コードとACアダプター、バッテリーパックを取りはずすと、電源が入らない状態になります。そのままの状態、しばらく放置してください。

③ バッテリーパックを取り付ける*¹

④ 電源コードとACアダプターを取り付けて、電源プラグをコンセントに差し込む

⑤ 電源を入れる

電源コードとACアダプターの接続方法、またバッテリーパックの取り付け/取りはずし*¹については、『パソコン本体に付属の説明書』を確認してください。

以上の手順でも解決できない場合は、東芝PCあんしんサポートに連絡してください。

*¹ バッテリーパック搭載モデルのみ

パソコン本体使用中に電源が切れる

(パソコン本体のDC IN/Battery LEDまたはDC IN LEDが点灯している場合)

A パソコン本体の放熱機能が故障しているおそれがあります。

東芝PCあんしんサポートに連絡してください。

【外部ディスプレイ】

画面に何も表示されない

A 外部ディスプレイの電源が入っているか確認してください。

A ポート拡張ユニット3と外部ディスプレイが正しく接続されているか確認してください。

A 外部ディスプレイ側で、コントラストと輝度を調節してください。

A 表示装置を切り替えてください。

表示装置の切り替えについては、『パソコン本体に付属の説明書』を確認してください。



エラーが表示される

- A ケーブルが正しく接続されているか確認してください。

【プリンター】



印刷ができない

- A プリンターケーブルが正しく接続されていない可能性があります。
プリンターの接続ケーブルを正しく接続し直してください。

- A プリンターの電源が入っていない可能性があります。
プリンターの電源を入れてください。

- A 接続しているプリンターと違うプリンターを「通常使うプリンター」に設定している可能性があります。

次の手順で、プリンターの設定を確認してください。

- ① [コントロールパネル] を開き、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンター] をクリックする
- ② 接続しているプリンターのアイコンを右クリックする
メニューが表示されます。
- ③ 「通常使うプリンターに設定」をクリックする
プリンターのアイコンにチェック () がつきます。

- A プリンターが用紙切れ、トナー／インク切れになっている可能性があります。
用紙、トナーまたはインクを補充してください。

使用できる用紙、トナーまたはインクについては、『プリンターに付属の説明書』を確認してください。

- A プリンターが印刷可能な状態になっていない可能性があります。

プリンターの「印刷可」や「オンライン」の表示を確認し、印刷可能な状態にしてください。

プリンターの印刷可能状態については、『プリンターに付属の説明書』を確認してください。

❓ 最後まで正しく印刷できない

A プリンタードライバーが古い可能性があります。

プリンタードライバーを更新してください。新しいドライバーの入手方法については、プリンターの製造元に確認してください。

また、Windows Updateを行うと最新のドライバーをダウンロードし、ドライバーを更新できる場合があります。Windows Updateは [スタート] ボタン () → [設定] → [更新とセキュリティ] → [Windows Update] をクリックして行ってください。

【USB対応機器】

❓ USB対応機器が使えない

A ケーブルを正しく接続し直してください。

A 何らかの原因で、システム (OS) が正しくUSB対応機器を認識していない可能性があります。

Windowsを再起動してください。

A 電源を入れる必要のある機器の場合、USB対応機器の電源が入っているかどうか確認してください。

A ドライバーが正しくインストールされていない可能性があります。

次の手順でインストールしてください。

- ① [コントロールパネル] を開き、[ハードウェアとサウンド] をクリックする
- ② [デバイスの追加] をクリックする
[デバイスの追加] ウィザードが起動します。
- ③ デバイスを選択し、[次へ] ボタンをクリックする
画面の指示に従って操作してください。

❓ 休止状態から復帰後、USB対応機器が正常に動作しない

A 休止状態に対応していないUSB対応機器を接続している可能性があります。

USB対応機器をUSBコネクタから取りはずし、もう一度接続してください。

それでもUSB対応機器が正常に動作しない場合は、パソコンを再起動してください。

【LAN】



LANにアクセスできない

- A ポート拡張ユニット3と、使用しているLANハブのケーブルの接続を確認してください。

- A ネットワークの設定を確認してください。
不明な点はネットワーク管理者に確認してください。

【映像／音楽】



ポート拡張ユニット3に接続したオーディオ機器から音が聞こえない

- A Windows上の設定で、ミュート（消音）になっている可能性があります。
パソコン本体の画面に表示されている通知領域の [スピーカー] アイコンをクリックし、表示された画面で  をクリックして  にしてください。

- A システムがポート拡張ユニット3を認識していない可能性があります。
アプリケーションを起動している状態の場合は、いったんアプリケーションを終了し、15秒程度待ってから再起動してください。

- A ポート拡張ユニット3側のオーディオ出力端子が無効（パソコン側のヘッドホン出力端子が有効）になっている可能性があります。
ポート拡張ユニット3側のオーディオ出力端子を有効に設定してください。
 参照 設定方法「6 オーディオ機能を使う」

Q パソコンのスピーカー、またはパソコンに接続したオーディオ機器から音が聞こえない

- A Windows上の設定で、ミュート（消音）になっている可能性があります。パソコン本体の画面に表示されている通知領域の [スピーカー] アイコンをクリックし、表示された画面で  をクリックして  にしてください。
- A 購入時の状態では、ポート拡張ユニット3に接続しているとき、パソコン側のスピーカー／ヘッドホン出力端子は無効（ポート拡張ユニット3側のオーディオ出力端子が有効）になっています。パソコン側のスピーカー／ヘッドホン出力端子を有効に設定してください。

 参照 設定方法「6 オーディオ機能を使う」

Q パソコンとポート拡張ユニット3を分離したあと、パソコンのスピーカー、またはパソコンに接続したオーディオ機器から音が聞こえない

- A Windows上の設定で、ミュート（消音）になっている可能性があります。パソコン本体の画面に表示されている通知領域の [スピーカー] アイコンをクリックし、表示された画面で  をクリックして  にしてください。
- A システムがオーディオ機器を認識していない可能性があります。アプリケーションを起動している場合は、いったんアプリケーションを終了し、15秒程度待ってから再起動してください。

Q 次のアプリケーションで再生できない

- パソコン本体に搭載されているビデオ再生アプリケーション*¹
- * 1 パソコン本体に搭載されているアプリケーションは、モデルによって異なります。
- A パソコン本体に搭載されているビデオ再生アプリケーションで再生する場合は、再生デバイスの設定でパソコン本体側を選択してください。



次のアプリケーションで再生しても ポート拡張ユニット3からオーディオ出力されない

- パソコン本体に搭載されているビデオ再生アプリケーション*¹

* 1 パソコン本体に搭載されているアプリケーションは、モデルによって異なります。

A パソコン本体に搭載されているビデオ再生アプリケーション*¹で再生する場合、ポート拡張ユニット3からのオーディオ出力はできません。

8 製品仕様

製品名／型番	ポート拡張ユニット3/PAAPR024
環境条件* ¹	温度：5℃～35℃ 湿度：20%～80%（ただし、結露しないこと）
外形寸法 （突起部除く）	約380.9（幅）×149.0（奥行）×31.5（高さ）（mm）
質量	約720g

*¹ 環境条件に示している温度範囲は、性能を保証するものではありません。

【電源コードの仕様】

付属の電源コードは、日本（100V）の法令・安全規格に適合しております。その他の国・地域で使用される場合には、当該国・地域の法令・安全規格に適合した電源コードをお買い求めのうえ、使用してください。

【ACアダプターの仕様】

入力：AC100-240V、～2.5A、50-60Hz

出力：DC19V 9.5A

9 技術基準適合について

瞬時電圧低下について

この装置は、一般社団法人 電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策のガイドラインを満足しております。しかし、ガイドラインの基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合を生じることがあります。

電波障害自主規制について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

FCC information

FCC notice "Declaration of Conformity Information"

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, it may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

WARNING : Only peripherals complying with the FCC rules class B limits may be attached to this equipment. Operation with non-compliant peripherals or peripherals not recommended by TOSHIBA is likely to result in interference to radio and TV reception. Shielded cables must be used between the external devices and the computer's external monitor ports, Universal Serial Bus (USB 2.0/3.0) ports, HDMI out port and microphone jack. Changes or modifications made to this equipment, not expressly approved by TOSHIBA or parties authorized by TOSHIBA could void the user's authority to operate the equipment.

FCC conditions

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

1. This device may not cause harmful interference.
2. This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Contact

Address : TOSHIBA America Information Systems, Inc.
9740 Irvine Boulevard
Irvine, California 92618-1697

Telephone : (949) 583-3000

EU Declaration of Conformity について



This product is carrying the CE-Mark in accordance with the related European Directives. Responsible for CE-Marking is TOSHIBA EUROPE GMBH, Hammfelddamm 8, 41460 Neuss, Germany. The complete and official EU Declaration of Conformity can be found on TOSHIBA's web site <http://epps.toshiba-teg.com> on the Internet.

CE compliance

This product is labelled with the CE Mark in accordance with the related European Directives, notably RoHS Directive 2011/65/EU and Electromagnetic Compatibility Directive 2004/108/EC for the notebook and the electronic accessories including the supplied power adapter, the Radio Equipment and Telecommunications Terminal Equipment Directive 1999/5/EC in case of implemented telecommunication accessories and the Low Voltage Directive 2006/95/EC for the supplied power adapter. Furthermore the product complies with the Ecodesign Directive 2009/125/EC (ErP) and its related implementing measures.

This product and the original options are designed to observe the related EMC (Electromagnetic Compatibility) and safety standards. However, TOSHIBA cannot guarantee that this product still observes these EMC standards if options or cables not produced by TOSHIBA are connected or implemented. In this case the persons who have connected/implemented those options/cables have to provide assurance that the system (PC plus options/cables) still fulfils the required standards. To avoid general EMC problems, the following guidance should be noted:

-
- Only CE marked options should be connected/implemented
 - Only best shielded cables should be connected

Working environment

This product was designed to fulfil the EMC (Electromagnetic Compatibility) requirements to be observed for so-called “Residential, commercial and light industry environments”. TOSHIBA do not approve the use of this product in working environments other than the above mentioned “Residential, commercial and light industry environments”.

For example, the following environments are not approved:

- Industrial Environments (e.g. environments where a mains voltage of 380 V three-phase is used)
- Medical Environments
- Automotive Environments
- Aircraft Environments

Any consequences resulting from the use of this product in working environments that are not approved are not the responsibility of TOSHIBA.

The consequences of the use of this product in non-approved working environments may be:

- Interference with other devices or machines in the near surrounding area.
- Malfunction of, or data loss from, this product caused by disturbances generated by other devices or machines in the near surrounding area.

Therefore TOSHIBA strongly recommend that the electromagnetic compatibility of this product should be suitably tested in all non-approved working environments before use. In the case of automobiles or aircraft, the manufacturer or airline respectively should be asked for permission before use of this product.

Furthermore, for general safety reasons, the use of this product in environments with explosive atmospheres is not permitted.

東芝PCあんしんサポート

技術的なご質問、お問い合わせ、修理のご依頼をお受けいたします。

[固定電話から] **0120-97-1048** (フリーダイヤル:通話料・電話サポート料無料)

[携帯電話から] **0570-66-6773** (ナビダイヤル:通話料お客様負担・電話サポート料無料)

おかけいただくと、ガイダンスが流れます。

ガイダンスに従ってご希望の窓口に該当する番号をプッシュしてください。

電話番号は、お間違えないよう、ご確認のうえおかけください。

海外からのお電話や一部のIP電話などで、上記電話番号(フリーダイヤル、ナビダイヤル)をご利用になれない場合は、043-298-8780(通話料お客様負担)へおかけください。

ご相談の内容により、別のサポート窓口をご案内する場合がございます。

技術相談窓口受付時間: 9:00~19:00(年中無休)

修理相談窓口受付時間: 9:00~19:00(年末年始12/31~1/3を除く)

インターネットもご利用ください。

http://dynabook.com/assistpc/index_j.htm

インターネットで修理のお申し込み

http://dynabook.com/assistpc/repaircenter/i_repair.htm

お客様からいただく個人情報(お名前や連絡先など)は、ご相談の対応、修理対応、サービス向上施策のために使用させていただきます。利用目的の範囲内で、お客様の個人情報を当社グループ会社や委託業者が使用することがございます。お客様は、お客様ご本人の個人情報について、開示、訂正、削除をご請求いただけます。その際は、東芝PCあんしんサポートまでご連絡ください。

お客様の個人情報の取り扱い全般に関する当社の考えかたをご覧になりたいかたは、(株)東芝の個人情報保護方針のページ(http://www.toshiba.co.jp/privacy/index_j.htm)をご覧ください。

16歳未満のお客様は、保護者のかたの同意を得たうえでお問い合わせください。

- ・本書の内容は、改善のため予告なしに変更することがあります。
 - ・本書の内容の一部または全部を、無断で転載することは禁止されています。
 - ・落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。
- 東芝PCあんしんサポートにお問い合わせください。

ポート拡張ユニット3 取扱説明書

平成27年10月30日

第1版発行

GM9040360220

発行 株式会社 **東芝** パーソナル&クライアントソリューション社

〒135-8502 東京都江東区豊洲5-6-15 (NBF豊洲ガーデンフロント)

ポート拡張ユニット3 取扱説明書



この取扱説明書は植物性大豆油インキを使用しております。
この取扱説明書は再生紙を使用しております。

東芝PC総合情報サイト
<http://dynabook.com/>

株式会社 **東芝** パーソナル&クライアントソリューション社

〒135-8502 東京都江東区豊洲5-6-15 (NBF豊洲ガーデンフロント)

GM9040360220
Printed in China